

千葉県立博物館の事業に係る自己評価票(令和2年度事業)

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4	A
ほぼ達成	目標値≥80%	3	B
やや不十分	目標値≥50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考		
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値	
I	収蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	収蔵資料	1	博物館資料の受入等	2年度実績	7件	4	A		
					館設定2年度の目標	5件				
			2	資料の情報化・公開実績	2年度実績	7点	4			
					館設定2年度の目標	7点				
			3		2年度実績					
					館設定2年度の目標					
		4	館外貸出(外部機関等展示等)	2年度実績	4件	4				
				要望のあった件数	4件					
		5	館内利用(学術調査等)	2年度実績	2件	4				
				要望のあった件数	2件					
		6	著作物資料への利用(出版物掲載等)	2年度実績	17件	4				
				要望のあった件数	17件					
調査研究	7	調査事業件数	件数	2年度実績	10件	4				
				館の計画	5件					
		8	共同調査事業件数	件数	2年度実績	2件	4			
要望のあった件数	2件									
9	研究成果の公開状況	論文研究報告	2年度実績	3件	4					
			館の計画	2件						
大項目Iの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	昨年度は新型コロナによる緊急事態宣言等により、県外調査できる期間に制限があったが、前年度以上に調査を実施するなど、調査活動増加の傾向がある。館外への資料貸出業務は、展覧会中止の影響などから減少したが、調査研究と対外サービスは基礎的活動であることから、引き続き充実に努めたい。									
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	美術館	入館者数	2年度実績	25,418人	1	B	
						前年度実績	122,238人			
			2	魔法の手 ロッカクアヤコ作品展	入館者数	2年度実績	8,096人	4		
						館設定2年度の目標	5,000人			
			3	移動美術館	入館者数	2年度実績	823人	4		
						館設定2年度の目標	800人			
		展示の充実	4	コレクション展	更新回数	2年度実績	2回	4		
						館設定2年度の目標	2回			
			5	魔法の手 ロッカクアヤコ作品展	実施回数	2年度実績	1回	4		
						館設定2年度の目標	1回			
			6	移動美術館	実施回数	2年度実績	1回	4		
						館設定2年度の目標	1回			
総合的な満足度	7	美術館	アンケート満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	2年度実績		4	A	計数せず		
				2年度実績	92%					
				2年度実績	85%					
大項目IIの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	特別展「日本文化の華 大相撲展」及び4-5月期コレクション展は、新型コロナによる臨時休館のため、開催できなかった。「魔法の手 ロッカクアヤコ作品展」は、若年層の来館者数が飛躍的に伸び、千葉ペリエと協力して広報活動を展開するなど、美術館の活性化に大きく貢献した。移動美術館は、成田市で開催し、2階、3室に及ぶ会場を生かし、地元作家の作品紹介や、著名な美術家の作品紹介を行い好評を博した。									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値			
Ⅲ	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	2年度実績	16%	1	令和2年度収入／令和2年度当初予算
						前年度実績	52%		
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数	2年度実績	0件	1	
						前年度実績	1件		
大項目Ⅲの総合評価(A~D)							D		
博物館コメント		新型コロナウイルスによる2度にわたる緊急事態宣言や、コロナ禍の影響により、入館者数が落ち込んだ。							
Ⅳ	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	2年度実績	143回	4	HPアップ数+メルマガアップ数+ツイート数
						前年度実績	101回		
			2	HPでの利用状況	アクセス数	2年度実績	140,758件	3	
						前年度実績	153,405件		
			3	報道機関への情報発信	取材件数	2年度実績	23件	2	
						前年度実績	29件		
大項目Ⅳの総合評価(A~D)							B		
博物館コメント		休館中が多かったため、「おうちでアートを楽しもう」などのサイト開設や展覧会の動画を作成するなどにより、ホームページの利用者の落ち込みがある程度抑えられたと思われる。また、コロナ禍でも実施できたロックアヤコ展などが好評だったため、取材も落ち込みが少なかった。							
Ⅴ	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	2年度実績	0校	1	
						前年度実績	37校		
			2	入館者数	2年度実績	0人	1		
					前年度実績	258人			
			3	生徒・児童	入館者数	2年度実績	1584人	1	
		前年度実績				10793人			
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	2年度実績	1校	1		
					前年度実績	10校			
		5	利用者数	2年度実績	10人	1			
				前年度実績	860人				
地域関係団体との連携	6	団体数	2年度実績	2団体	4				
			要望があった数	2団体					
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	2年度実績	2回	4			
				館設定2年度の目標	2回				
	8	利用者数	2年度実績	18人	1				
前年度実績			16081人						
9	友の会活動	利用人数	2年度実績	184人	1				
			前年度実績	388人					
10	ボランティア活動	活動延人数	2年度実績	67人	1				
			前年度実績	493人					
大項目Ⅴの総合評価(A~D)							C		
博物館コメント		コロナ禍で学校向けの対応ができなかったこと、ワークショップ等のイベントの中止、情報資料室の閉鎖等により各種連携やボランティア活動の実施が少なかった。							

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値			
VI	教育・普及活動	来館状況	1	陶芸①	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		20人		
			2	陶芸②	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		10人		
			3	ホリデーアート・蜜蝋画	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		20人		
			4	金工(鍛金)	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		15人		
			5	ホリデーアート・コラグラフ	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		20人		
			6	篆刻	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		20人		
			7	GW①海の生き物をつくろう	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		30人		
			8	GW②身近なものでつくって遊ぼう1	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
					募集員数		40人		
			9	県民の日ビルダーカードで遊ぼう	参加者数	2年度実績	0人	1	中止
募集員数		100人							
10	夏休み①すてきな色を作って絵を描こう	参加者数	2年度実績	0人	1	中止			
		募集員数		30人					
11	夏休み②身近なものでつくって遊ぼう2	参加者数	2年度実績	0人	1	中止			
		募集員数		40人					
12	ワークショップ オリジナルモジュールをつくろう	参加者数	2年度実績	0組	1	中止			
		募集員数		15組					
13	100人ワークショップ	参加者数	2年度実績	0人	1	中止			
		館設定2年度の目標		50人					
14	クリスマス①すてきな色を作って絵を描こう2	参加者数	2年度実績	9人	2				
		募集員数		14人					
15	クリスマス②身近なものでつくって遊ぼう3	参加者数	2年度実績	9人	2				
		館設定2年度の目標		12人					
16	スプリング①生き物をたのしくつくろう	参加者数	2年度実績	0人	1	中止			
		館設定2年度の目標		15人					
17	スプリング②身近なものをつくって遊ぼう4	参加者数	2年度実績	0人	1	中止			
		館設定2年度の目標		20人					

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考				
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値			
VI	教育・普及活動	総合的な満足度	18	陶芸①	満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	2年度実績		中止				
			19	陶芸②		2年度実績		中止				
			20	ホリデーアート・蜜蝋画		2年度実績		中止				
			21	金工(鍛金)		2年度実績		中止				
			22	ホリデーアート・コラグラフ		2年度実績		中止				
			23	篆刻		2年度実績		中止				
			24	GW①海の生き物をつくろう		満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	2年度実績		中止			
			25	GW②身近なものでつくって遊ぼう1			2年度実績		中止			
			26	県民の日ビルダーカードで遊ぼう			2年度実績		中止			
			27	夏休み①すてきな色を作って絵を描こう			2年度実績		中止			
			28	夏休み②身近なものでつくって遊ぼう2			2年度実績		中止			
			29	オリジナルモジュールをつくろう			2年度実績		中止			
			30	100人ワークショップ			2年度実績		中止			
			31	クリスマス①すてきな色を作って絵を描こう2			2年度実績	100%	4			
			32	クリスマス②身近なものでつくって遊ぼう3	2年度実績		100%	4				
			33	スプリング①生き物をたのしくつくろう	2年度実績				中止			
			34	スプリング②身近なものをつくって遊ぼう4	2年度実績				中止			
			35	相談件数(来館、メール、電話等)	利用件数		2年度実績			計数せず		
			大項目VIの総合評価(A~D)							B		
			博物館コメント	新型コロナウイルス感染拡大により、対面を含むイベント等がワークショップ2回を除き、すべて中止となった。								

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考				
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値			
Ⅶ	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	2年度実績	10人	4	C				
					前年度実績	9人						
			2	教員等の研修	2年度実績	0人	1			中止		
					募集員数	38人				全キャンセル		
			3	職場体験	2年度実績	0団体	1			中止		
					館設定2年度の目標	4団体						
			4	インターンシップ	2年度実績	0人	1			中止		
					館設定2年度の目標	8人						
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数	2年度実績	1回			4	A	
					館の計画	1回						
			6	防災訓練実施等	実施回数	2年度実績	3回			4		
					館の計画	3回						
大項目Ⅶの総合評価(A~D)						B						
博物館コメント	コロナ禍でも実施できた博物館実習や安全管理関係に関しては、概ね目標値に達成した。											
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	2年度実績	0団体	1	D				
					前年度実績	8団体						
			2	外国人来館入込	2年度実績	6人	1					
					前年度実績	369人						
大項目Ⅷの総合評価(A~D)						D						
博物館コメント	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための外国からの入国制限等による。											
Ⅸ	ICTの活用	ICTの活用	1	デジタルミュージアム等のコンテンツの作成・整備	制作数	2年度実績	0件	1	B	県立全施設分		
					前年度実績	0件						
			2	デジタルミュージアム等のコンテンツの利用状況	視聴数	2年度実績	33289件	4				
					前年度実績	11455件						
			3	インターネットを活用したオンラインでの講座等の開催	開催回数	2年度実績	4件	4			中止	
					前年度実績	0件						
			4	デジタル・デバイス解消のための対策	実施回数	2年度実績	0件	1				
					前年度実績	6件						
大項目Ⅸの総合評価(A~D)						B						
博物館コメント	デジタルミュージアム等のコンテンツの利用状況が前年度に比べ、3倍近く増え、コロナ禍にあって、在宅で美術館を楽しんだ方が多くいたことが、わかる結果となった。また、オンラインでも講座等の開催が進められたことも、今後のICTの活用に大きな布石を残せたと思われる。											
Ⅹ	その他	コロナウイルス感染症対策	1	館内消毒の実施等感染対策実施	2年度実績	3回	4	A	館内1日の消毒回数			
					館設定2年度の目標	3回						
大項目Ⅹの総合評価(A~D)						A						
博物館コメント	コロナ感染対策に関しては、万全を期した。											
総合評価(A~D) [各達成度の平均]						B						
総合評価と次年度への対策	コロナ禍の初めての年であり、対応が難しい年だった。コロナ禍2年目となる今年度は、コロナ対策を万全に期した状態で、いかにさまざまな展覧会、イベント等を実施し、参加者を伸ばすかを考え、実行していきたい。また、昨年度以上にICTも大いに活用していくべきだと考える。											